

オンデマンド配信

教育と保育のための 発達診断セミナー 2022

配信開始

2022年2月20日(日)

～3月6日(日)

特定非営利活動法人

主催 発達保障研究センター/全国障害者問題研究会

オンデマンドだから

期間中いつでも、どこにいても、
どの講義も、何度でも

学ばスタイルはいろいろ

セミナーへのお誘い

●全国障害者問題研究会は、50年余の研究のなかで、子どもや障害のある人々の発達への願いを理解するための方法を探究してきました。その一つが「発達診断」です●一般に「発達テスト」は、「できたーできない」を判別したり、発達年齢や発達指数を算出するものです。しかし、そういった指標からは、子どもの発達への願いやそこにある葛藤や意志を理解することはできません。私たちは、子どもの試行錯誤や失敗の中にも大切な「発達の芽」を見抜く視点で「発達診断」を独自に創ってきました●私たちはいつも子どもに「寄り添う」存在として、その思い、願い、苦悩を理解し、心を支えていこうと願っています。しかし、「寄り添う」はむずかしいことであり、子どものことを本当に理解できているのかと、自らに問いかけなければならないこともあるでしょう。そのおとな自身の発達の矛盾から目を逸らさず、視点を子どもの側に転じて、子どもの「本当のこと」を問いかけてみたいと思います●そのとき発達の視点は、子どもの一歩深いところにあるものに近づくための門口に、私たちを立たせてくれるはずです。(白石正久)

講師と内容



- 1 発達保障のための子ども理解の方法**
木下孝司さん(神戸大学)
発達理解の基本的な視点を整理して、実践現場において子ども理解を深める手かがりについてお話しします。【テキストⅠ】(60分)



- 2 発達の障害と発達診断の視点**
白石正久さん(龍谷大学名誉教授)
発達に障害のある場合のその傾向と、それを理解するための発達診断の留意点についてお話しします。【テキストⅢ】(60分)



- 3 発達診断を実践にどう生かすか**
白石恵理子さん(滋賀大学)
発達診断でつかんだ「発達の芽」が、生活や遊び、しごとのなかでふくらんでいくよう、実践の留意点についてお話しします。【テキストⅡ】(60分)

